

帝國議會 商工協同組合法案特別委員會議事速記錄第一號

付託議案

○商工協同組合法案

昭和二十一年十月一日(火曜日)
午前十時九分開會

○委員長(男爵肝付兼英君) ソレ

デハ昨日ニ引續キマシテ商工協同組合法案ノ委員會ヲ開會致シマ

ス、昨日ニ引續キマシテ法案ノ總括的御質問ヲ願ヒタイト思ヒマ

ス、尙昨日交野子爵カラ御要求ガ

ゴザイマシタ御質問ニ對シマシテ

ハ、織維局長ガ後程出マシテ御説

明ヲ致スコトニナツテ居リマスカラ

ラ、他ニ御質問ガゴザイマスレバ

此ノ際御願ヲ致シマス、尙昨日ノ

委員會ニ於テ御手許ニ参考資料ヲ

差上ガルコトニナツテ居リマシタ

ガ、昨日中ニ多分御手許ニ廻ツタ

ト思ヒマスガ、御入手デゴザイマ

スカ、マダ御手許ニ參ツテ居ラナ

イ方ハ御注意ヲ戴キタイト思ヒ

マス

○子爵鳥居忠博君 今迄ノ御質問

デハ重複シタ點ガアルカモ知レマ

セヌガ、今度ノ商工會議所ト臨時物資需給調整法ノ産業團體、ソレ

カラ今度ノ協同組合トソレカラ今度又次ニ参リマス産業復興團、

此ノ四ツノ團體性トカ特異性ト云フモノヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(吉田悌二郎君) 先般

御協賀ヲ經マシタ商工經濟會法ノ廢止後、アノ法律ハ近ク施行セラ

レマシテ、施行ニ依リマシテ當然

ニ商工經濟會ト云フモノハ解散ヲサレルノデアリマス、其ノ後ニ民

間ノ任意ニ發意ニ依リマス所ノ商工會議所ト云フモノヲ、各大體都

市單位ニ組織ヲ願フコトニ、政府ハ御指導ヲ致シテ居ル譯アリマス、其ノ商工會議所トシテ豫定致

シテ居リマスモノハ、其ノ土地ニ於キマシテ商工業ヲ經營シテ居ラ

レル方ヲ中心ニ致シマシテ、更ニ

之ニ關聯ヲ致シテ居リマスル事

業、或ハ其ノ團體ヲ其ノ會員ト致

シマシテ、其ノ土地特有ナ經濟界

ノ色々ナ狀況ヲ反映致シマシタ意

見ヲ纏メテ戴クト云フコトガ、一

番重要ナ仕事ニナツテ居ルノデア

リマス、要スルニ土地ノ商工業、

其ノ他經濟一般ニ關スル輿論ノ代

表機關トシテ、商工會議所ト云フ

モノヲ考ヘテ居リマシテ、是ニハ

單獨ニ加入サレテ居ル方モアリマ

スガ、小サイ中小商工業者ノ方ハ

單獨ニ加入スルコトハ經費ノ負擔

ノ上カラ言ツテモ、亦會議所ト致

シマシテ會員トシテ御扱スルニ

モ、餘リ澤山ノ人員ニナルト云

フ點モアリマシテ、成ルベク商工

協同組合ヲ組織致シマシテ、組合

ガソレニ參加シテ行ク、或ハ組合

ノ聯合體ト云フモノガ之ニ參加ヲスルト云フヤウナ、形ヲ取ラセタ

イト考ヘルノデアリマス、サウ云

フ意味デ商工會議所ト、協同組合ト云フモノハ、サウ云フ關係ニ立

業團體ト此ノ協同組合ノ關係ア

リマスガ、此ノ協同組合ハ、提案

ノ理由ト致シマシテ大臣カラ御説

明中上ゲマシタヤウニ、専ラ共同

施設ヲ中心トシタ組合デゴザイマ

シテ、所謂統制事業ト云フモノ

ハ、此ノ組合デハ行ハナイコトニ

ナツテ居リマス、苟モ統制ニ關ス

ル仕事ト云フモノハ、總テ臨時物

資需給調整法ノ範圍内ニ於テノ

ミ、行ツテ行クト云フ建前ニナツ

テ居ルノデアリマス、從ヒマシテ

此ノ法律ノ表カラ申シマスト、臨

時物資需給調整法ト、商工協同組

合法定ト云フモノハ關係ノナイコト

ノ法律ノ表カラ申シマスト、臨

時物資需給調整法ト、商工協同組

合法定ト云フモノハ關係ノナイコト

ノ法律ノ表カラ申シマスト、臨

時物資需給調整法ト、商工協同組

合法定ト云フモノハ關係ノナイコト

ノ法律ノ表カラ申シマスト、臨

又一ツノ地區ニ一ツノ組合ガ存在シテ居ルヤウナ場合、即チ臨時物資需給調整法ニ於キマシテ、必要

スル場合ニハ、之ヲ臨時物資需給調整法第二條ノ規定ニ依ツテ指定

ヲ致シマスト、指定スルコトニ依

ツテ、物資ノ割當ト云フ統制ノ任

事ヲヤル權限ガ附與サレルコトニ

ナルノデアリマス、共同事業ノ外

ニサウ云フ統制ノ仕事が附加サレ

テ來ルコトニナルノデゴザイマ

ス、臨時物資需給調整法ト、協同

組合ハサウ云フ關係ニナツテ居リ

マス、從ヒマシテ從來ノヤウナ商

工經濟會法ノ下ニ於キマスル統制

組合ハヤウニ、統制事業ダケヲ目

的トル組合ト云フモノハ今後ハ

出來ナイノデアリマシテ、他ニ共

同設備ヲ設ケマストカ、或ハ原料

ヲ共同購入スルトカ、製品ヲ共同

販賣スルト云フヤウナ共同事業ヲ

ヤツテ居ル組合ガ、偶々物資ノ割

當等ヲヤルニ適當ナ狀況ニアル時

ニ於テ、臨時物資需給調整法ニ依

ツテ、團體ト組合トノ物資需給ノ

關係ハゴザイマセヌ、產業復興團法

ニ於テ御審議願ツテ居リマスガ、

是ハ協同組合ト法制上ノ特別ノ關係ハゴザイマセヌ、產業復興團法

設備營團ニ非常ニ類似シタ內容ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、產業

設備營團ガ戰時ニ際シテ國家ガ產業設備ヲ作リマシテ、之ヲ民間ノ

工場ニ貸シ與ヘテ行クト云フコトニ依ツテ生產力ノ擴充ト云フコト

ヲシテ居リマシタノニ對シマシテ、勿論サウ云フ仕事ハ終戰ト同

モノデゴザイマスカラ、其ノ法律案ハ今回廢止スルコトニ致シタノ

デゴザイマスガ、一面產業ノ復興ト云フ立場カラ致シマシテ、只今

ノヤウナ考ヘ方ハ矢張リ必要デゴ

ザイマスルノデ、產業設備營團ヲ

廢止致シマスト同時ニ、之ニ代ルヤウナ機關ト致シマシテ復興營團

ト云フモノヲ考ヘタノデゴザイマ

ス、其ノ仕事ノ內容ハ先づ第一ニ

產業設備營團ガ從來持ツテ居リ

ト云フモノヲ考ヘタノデゴザイマ

ス、其ノ仕事ノ內容ハ先づ第一ニ

產業設備營團ガ從來持ツテ居リ

トガ一ツデゴザイマス、今後新シ

イ産業ニ之ヲ振當テル爲ニ現在保

有致シテ居リマス所ノ設備材

ツテ、其ノ仕事ノ內容ハ先づ第一ニ

產業設備營團ガ從來持ツテ居リ

トガ一ツデゴザイマス、今後新シ

ス、是ハマア經過的ノ仕事デゴザ

イマス、其ノ次ニ重要ナコトハ軍

需補償打切りニ依リマシテ會社、

工場等方整理ヲ致シマス、自然廢業スル會社等モ出來ル譯デゴザイマス、ソレ等ノ遊休ニナリマシテ

マスカラ、之ヲ買取ツテ仕事ヲ始
メヨウト云フ人モ恐ラク見付カラ
ヌノガ普通デアラウト思ヒマス、
サウ云フ場合ニ之ヲ荒廢ニ歸セシ
メテハ將來我ガ國ノ產業ノ起チ上
リニ誠ニ遺憾ナコトデゴザイマス
ノデ、サウ云フモノヲ此所ニ保有
セシメールト云フコトガ第一ノ主ナ
目的デゴザイマス、次ノ目的ト致
シマシテ、今日ノ此ノ物價高ノ際
ニ於テ新シク資本ヲ寢カセテ產業
設備ヲ擴充スルト云フ必要モゴザ
イマス、一例ハ肥料デゴザイマス
ガ、是ハ是ガ非デモ今日ノ狀況カ
ラ致シマシテ國內デ或程度ノモノ
ヲ生産シテ行カナケレバナラヌノ
デゴザイマス、ト申シマシテ其ノ
「イニシヤル・コスト」ト云フモ
ノハ今日ノ物價カラ申シマシテ非
常ニ高イモノデゴザイマシテ、是
ハナカノ「民間グケノ」「リスク」
ニ於テ新シク企業ヲヤレト申シマ
ジテモナカノ「ムツカシイコトデ
アラウト考ヘラレマスノデ、サウ
云フ設備ニ對シテ國家ハ融資ヲシ
テ行クト云フコトヲ先づ考ヘテ居
リマス、普通ノ金融業者ガ融資ヲ
スルト云フコトハ今日ハ非常ニ危
険デゴザイマスノデ、サウ云フ融
資ヲスルト云フコトヲ今一應考ヘ
テ居ルノデアリマス、差當リ昭和

テ居リマス、其ノ爲ニ復興金融金庫カラ新シイ産業復興團ニ資金ヲ融資致シマシテ、此所デ融通ヲ充シヤツテ行クト云フコトヲ全く緊急ナ問題トシテ取上ゲテ居ルノデゴザイマス、次ニ是ハ最後ニ上ガマス仕事ガ中小商工業、特ニ戰災ヲ受ケマシタ中小商工業ノ復興ノ爲ニ一ツ仕事ヲ此ノ復興團ノ方デ取上ガマシテ、例へバ戰時中ノ軍需工場等デ只今遊休ニナツテ居リマスサウ云フモノガ設備團カラ引繼ギマシテ、此ノ復興團ニ參リマスガ、サウ云フ設備ヲ或程度改造致シマシテ、工場トシステムニ小工業ノ方ヘ貸シ與ヘテ行クト云フヤウナ仕事モ豫定致シテ居リマス、又物ニ依リマシテハ新シリ設備ヲ作リマシテ、ソレヲ中小商工業ノ方ヘ貸シ與ヘテ行クト云フ斯ウ云フ仕事モ考ヘテ居リマス、サウ云フ場合ニ此ノ協同組合等ニ於テ今後新シク共同設備等ヲ作ツテ参リマス場合ニ、或程度產業復興團ガ自分デサウ云フ設備ヲ作ツテ貸スト云フコトハ國家トシテモ非常ニ數多イ人ニ對シマシテコトガアルト考ヘマス、中小商工業ノ一ツノニサウ云フ設備ヲ作ツテ貸スト云フコトハ國家トシテモ非常ニ困難ナ状況ニアリマスノデ、出來得ルナラバ矢張リ斯ウ云フ共同設備ト致シマシテ之ヲ作ツ

テ貸シ與ヘテ行クコトニ依ツテ事
庫ヲ作ツテ貸シテヤル、或ハ共同
工場ヲ作ツテ貸シテヤルト云フヤ
ウナコトヲスルコトニ依リマシ
テ、從來ノ補助金デサウ云フ設備
ヲ作ツテ居ツタコトニ代リマシ
テ、國家ガ助成ヲシテ行クト云フ
方法ニ之ヲ使ヒ得ルト云フコトニ
ナルト思ヒマス、產業復興團ト
協同組合ト共同設備ト云フモノト
ハサウ云フ點デ仕事ノ上ニ關聯ガ
アルノデアリマス、大體四ツノ關
係ハサウ云フ風ナモノニナツテ居
リマス

共同デ買ツテ貲マシテハ組合等云
コトガ一番宜カラウト思ヒマス、
例ハバ織物ナラ織物デ纖維ノ仕事
シ考ヘマスト、原材料ノ或物ニ付
テハ、絲ナドニ付テハ別ニハウキ
リシタ統制ガアル譯デアリマス
ガ、ソレ以外ノ副資材等ニ付テハ
矢張リ組合デ共同購入シテ之ヲ組
合員ニ分ケル、或ハ綿ノ原料デア
ル澱粉ヲ買フト云フヤウナ場合ニ
ハ、是ハ恐ラク一種ノ配給統制ヲ
スル譯デアルト思ヒマス、自治的
ノ統制ニナルト思ヒマスガ、サウ
云フ場合ニハ組合單位ニ大體割ツ
テ參リマシテ、ソレヲ組合ガ買入
レテ共同購入シテ組合員ニ分ケテ行
行ク、斯ウ云フコトガアルカト考
ヘテ居リマス、又其ノ場合ハ工業
者ノ場合デアリマシタガ、商工業
業者モ矢張リ所謂小賣業者ノ方々
ガ集ツテ共同購入シテ商品ヲ共同
仕入シテ組合員ニ分ケテ行ク、
或倉庫ナラ倉庫ヲ作リマシテ共同
仕入ヲシタ商品ヲ其處デ預リマシ
テ、ソレヲ適當ナ時期ニ組合員ニ
分ケル、或ハ共同購入シタ都度組
合ノ持ツテ居ル「トラック」デ組合
員ノ店舗ニ其ノ商品ヲ運ンデ行ク
ト云フヤウナ仕掛けニ依ツテ、是
ハ一種ノ共同施設ニナルト思ヒマ
スガ、サウ云フヤウナコトモ商業
組合等デ從來ヤウテ居リマシタ、
ガ、今後モサウ云フ仕事ガ組合ノ、
殊ニ商工業關係ノ協同組合ノ方

○吉田久君 共同ノ施設ト言ヒマ
スト、業行爲ノ設備ヲ組合ガヤ
ル、サウシテ組合員ニソレヲ利用
サセルト云フ場合ノ外ニ、組合自
身ガ業行爲ヲ對世間ニ向ツテ行ク
ト云フコトモ入ルカノヤウニ思フ
ノデスガ、又此ノ本案ノ規定ヲ見
マスト云フト組合ガ商品ヲ販賣ス
ルト云フコト、ソレカラ商品切手
ヲ發行スルト云フヤウナコトガ認
メラレテ居リマスカラシテ、組合
ガ對世間ノ關係デ商品材料等ヲ販
賣スルト云フコトモ矢張リ此ノ共
同ノ施設ト云フコトノ中ニ人ルト
思フノデスガ、サウシマスト云フ
ト共同ノ施設ト云ノハドウモ言
葉ガドウダカト思フノデゴザイマ
スガ、兎ニ角倉庫ヲ掩ヘテ、組合
員ニ其ノ倉庫ヲ利用サセル外ニ、
尙世間カラモ組合ガ貨物ヲ保管ス
ルコトガ出來ルノデアルカ、是ハ
チヨット問題ヂヤナイカト思フノ
デゴザイマスガ、ソレト組合員ダ
ケノ商品材料等ヲ保管スル爲ニ倉
庫ヲ利用サセルト云フヤウナ關
係、其ノ點ガドウモ私此ノ共同施
設ト云フ中ニ舍マレルヤウナ、舍
マレナイヤウナ感じガ致スノデア
リマス、組合ガ組合員ノ商品及ビ
材料ヲ預ル、サウシテ保管ゾス
ル、ソレニ對シテ倉庫證券ヲ發行

スル、其ノ倉庫證券ヲ以て組合員
ガ色々利用スルト云フヤウナコト
ニナルト思ヒマスガ、サウシマス
ト云フト組合員ト組合トノ寄託ノ
關係ニナツテ、別ニ倉庫ヲ利用リ
セルト云フコトニナルカドウカ、
第三者、世間ノ人ガ組合ニ倉庫ヲ
借リテ、サウシテ組合ニ貨物ヲ寄
託スルト云フヤウナコトハ、是ハ
認メラレナイノデハナイカト思フ
ノデスガ、サウ云フ條項ヤ、ソレ
カラ商品販賣ノ方ハ、組合員ノ取
扱ニ係ル商品ノ材料ヲ捌クト云フ
コトニナルヤウデアリマスガ、此
ノ關係ハ稍ミ分ルト思フノデアリ
マスガ、詰リ私方共同ノ施設ト云
フコトニ付テチヨツト疑フ持ツテ
居ルノハ、一體其ノ共同ノ設備グ
マスガ、詰リ私方共同ノ施設ト云
ケヲ組合ガ作ル、サウシテ組合員
ニ利用サセルト云フコトガ眼目
カ、ソレトモ進ンデ組合員ノ取扱
ニ係ル商品ヲ販賣シ、又ソレヲ保
管スルト云フヤウナ、組合自身ガ
受託者トナツテ保管ダスルト云フ
ヤウナコト迄モ主ニヤルノデアル
カドウカ、詰リ此ノ業行爲ノ主體
ツタヤウナ關係デ働くト云フコト
ニナルノカ、サウ云フコトガドウ
ガ、組合ガ主體ニナルノカ、或ハ
組合ガ唯組合員ノ爲ニ代理トカ云
ハ、其ノ觀念ニ含マレルヤウナ含
モ此ノ共同ノ施設ト云フ觀念デ
シタ所ガアリハセヌカ、或ハボウ
ツトシタ所ガアル方ガ宜イノカモ

知レマセヌケレドモ、サウ云フ風ニ考ハマヌノデ、此ノ本案ノ適用ノ範圍ヲシカリ決メルト云フ點ニ於テ、共同ノ施設ト云フモノノ範圍ヲ明カニシテ置クコトガ必要

ガ組合ニ委託シテ物ヲ賣ルト云フ
場合モ、一種ノ共同販賣ト考へテ居
リマスシ、組合ガ完全ニ自己ノ業
務トシテ、共同販賣事業トシテ賣
ル場合モ、矢張リ共同施設トシテ考
ヘテ居リマス、詰リ代理デ賣ル場
合モ、組合ガ組合員カラ買入レテ
賣ルト云フ、サウ云フ意味デノ共
同販賣モ、共同施設ト致シマシテ
廣ク解釋致シテ居ル次第アリマ
ス、尙組合員外ニ對シテ此ノ共同
施設ヲ利用スル場合ニ付テノ御話
モゴザイマシタガ、是ハ原則デハ
ゴザイマセス、勿論共同施設ト云
フモノハ組合員ガ利用スルノガ當
然デアリマス、併シ餘裕ガアル場
合、サウ云フ倉庫ナラ倉庫ニ餘裕
ガアル場合ニ、組合員外ニ利用サ
セルノモ差支ナト云フコト、是
ハ產業組合時代カラサウ云フ建前
ヲ取ツテ居リマシテ、此ノ協同組
合ニ於キマシテモサウ云フ趣旨デ
ヤツテ居リマス、勿論組合員ノ方
ヲ差措イテ組合員外ニ利用サセル
ト云フコトハナインデアリマス、
餘裕ガアツテ差支ナイト云フ場合
ダケニ利用スルト云フコトニ致シ
タイト思ヒマス、又最後ノ御話ノ
ヤウナ共同市場ト云フコトデモ、
店舗ヲ共同デ作りマシテ、組合員
ハ銘々別ニ商賣ヲシテ行ク、場所
ガ同ジグケデアル、組合員ノ御仕
事ト云フモノハ獨立シテ居リマス
ガ、其ノ店舗タケヲ共同ニ作ツテ
行クト云フコトモ、矢張リ共同設

○政府委員(吉田悌二郎君)

藏書記

共同施設ト云フモノハサウ云フ物
的ノ施設ハ勿論、物的デナイ共同
販賣トカ協同購入ト云フヤウナ御
仕事、ソレモ矢張リ共同事業ト致
テ居リマス、非常ニ廣イ意味デ其
同施設ト云フモノハ考ヘテ居ルノ
デゴザイマス

○政府委員(松田太郎君) 織維關係ノ工業ニ付キマシテ、資材其ノ他原料等ノ割當ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ勿論原則ト致シマシテハ、其ノ工場ノ設備能力ト云フモノヲ基準ニ致シマシテ、配當ヲ致スト云フヤウナコトニシテ居ルノデアリマス、處ガ實際ノ今日迄ノ實情ニ於キマシテ、是ハ勿論一半ハ政府ニ於テモ責任ガアルコトハ重々承知シテ居ルノデアリマスガ、戰時中、或ハ終戰後色々ナ事情カラ致シマシテ、原料ナリ、或ハ石炭ナリガ其ノ設備能力ニ應ジタダケノモノヲ持ツテ居ルト云フヤウナ所モアル、從ツテ實際其ノ設備能力ニ應ジマシテ割當ヲ致シタヤウナ場合ニ、結局サウ云ツタ原料資材ノ手持チ其ノ他ノ人手關係ガ抱イ爲ニ、折角羊毛ナリ、羊毛ニ例ヲ取ツテ見マスルナラバ、毛ノ原料ハ配給シタケレドモ、石炭ガ足リナイトカサウ云ツタヤウナ關係デ、十分ニ成績ノ舉ツテ居ナイト云フヤウナ工場モ實ハゴザイマシタシ、又現在モサウ云フ所ハ多少アルノデアリマス、從ヒマシテサウ云フヤウナ部分ニ對シテハ、今日一刻モ早ク生産ヲ上ゲルト云フ意味カラ致シマシテ、其ノ際割當ヲ他ノ方ニ變ヘル

ト云フヤウナコトモ實ハヤツテ居ルノデアリマス、是ハ今日ノ情勢カラ申シマシタナラバ、已ムヲ得ナイ措置カト思ツテ居リマス、併シ此ノ問題ニ付キマシテハ、飽ク迄生産能力ト云フモノガ十分ニアリマス以上ハ、ソレニ應ジタ燃料ノ問題ニ付キマシテモ、或ハ電力ヲシナケレバナラメト考ヘマシテ、十分其ノ設備能力ヲ中心トシテ、今後ノ織維關係ノ原料ナリサテ云フモノノ配給ヲ進メテ行キタリトス様ニ考ヘテ居リマス、尙戦イット斯様ニ考ヘテ居リマス、尙戦災ヲ受ケタ工場等ニ對シテノ資材原料等ノ割當問題ニアリマスガ、是ハ織維工場デ現ニ設備ガナイヤウナ場合ニハ是ハ已ラム得マセヌカラ、原料資材ノ配給ハ、時停止セザルヲ得スト云フ原則デヤツテ居リマス、併シナガラ一方中小ノ織物業者ナリ、或ハ中小ノ染織業者ナリ、サウ云ツタ方々ヲ救濟スル意味ニ於キマシテ、特ニ最近一時的ノ便法トシテ考ヘテ居リマスノハ、一定期間後サウ云フ工場ノ復舊が可能デアルト云フ見透シモノヲ配當シテ置クト云フヤウナユニ豫メ復舊ノ可能ノ程度ヲ勘案致シマシテ、資材ナリ原料ト云フガ付キマシタ場合ニハ、其ノ復舊併シ是トテモ御話ノヤウニ出來ル

ダケ早ク、本當ニ宜イ所デアレバ、我々ノ方ト致シマシテ其ノ工業ガ復元出來ルヤウニ計ラヒマスルシ、又復元スル時ニ於テ、中小工業ノ方々ハ、出來ルダケ協同組合其ノ他ヲ活用シテ戴キマンシ、サウ云フ組合ノ共同施設ト云フ關係、此ノ中小工業ノ育成ト云フモノヲ期シテ參リタイト云フコトモ、今後特ニ指導シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、何レニ致シマシテモ先程カラ御話ノヤウニ、設備ノ大小或ハ有無ト云フヤウナ色々ナ問題ヲ睨ミ合セマシテ、今後資材ナリ原料ト云フモノヲ公平ニ配給シテ行カナケレバナラヌノアリマシテ、實ハ先般來纖維全體ニ付キマシテハ、所謂二、三箇年間ノ再建計畫ト云フモノヲ立てマシテ、先週ノ土曜日、再建計畫ノ委員會ノ方針ヲ得タノデアリマス、間モナク之ヲ聯合軍ノ方ト交渉致シマシテ、其ノ經緯ニ從ツテ進メテ行ク譯デアリマスガ、サウ云ツタ場合ニサウ云フ資料ナリ原料ヲ、具體的ニドコソコ計畫ヲ十分見マシテ、本當ニ實力ノアル所ニ對シテサウ云ツタ資料、原料ノ配給ヲ最モ公正ニヤツテ行カウ、必要ニ應ジテハ、其ノ配給ニ付キマシテハ、現在纖維協會ニヤ

ラシテ居リマスルガ、特ニサウ云ツタ委員會等ヲ、或ハ更ニ作ルナリ、又現在作ツテ居リマスル再建委員會ト云フヤウナモノヲ活用致シマシテ、其ノ邊ニ萬遺憾ノナイ甦生策ヲ圖リタイ斯様ニ考ヘテ居リマス

○子爵交野政邁君 只今ノ御説明デ大體了解致シマシタガ、其ノ配給ノ原料ニ付キマシテ、從來統制組合ガアリマシタ時ニハ、原料ノ配給、製品ノ集荷等ヲヤツテ居ツタノデアリマスガ、統制組合・本建ニナツタヤウニ聞イテ居リマスガ、是ガ解散致シマシテ、統制會社ト云フコトニナリマスト、其ノ配給並ニ製品ノ集荷ハドウ云フ風ニナリマスカ

○政府委員(松田太郎君) 従來ノ機構デハ御承知ノヤウニ、織物統制會社ナリ或ハ日本衣料統制會社ト云ツタヤウナ、ソレムノ織維別ニ中央ノ統制機關ガゴザイマシテ、ソコガソレムノ製造業者或ハ工業者ニ對シテ一括シテ其ノ統制機關ニ於テ、原料ナリ資材ト云フモノヲ配給シテ、其ノ「メートカーナリ加工業者」出萊タモノ、其ノ統制機關ノ方ニ賣ツテ貰ヒマシテ、ソレヲ更ニ各地方ノ織維配給會社ノ方に出售シマシテ、サウシテ國民ノ手ニ段々渡ルト云フヤウナ仕組ニナツテ居ツタノデアリマスガ、色々統制機關、所謂中央ノ統制會社ト云フモノノ運營等

ニ付テ見マヌル場合ニ、戰時中ニ
色々ノ業種ト云フモノ々五ツモ六
ツモ一緒ニ致シマシテ、一ツノ統
制機關ヲ作り、而モソコガ配給ノ
問題ノミナズ、生産ノ問題迄
「タツチ」シテ居ツタト云フ關係
デ、統制機關ノ運營ト云フモノノ
ガ、必スシモ迅速的確ニ參ツテ居
ラニカツ、タノマリマス、今回總
動員法ノ廢止ヲ機會ト致シマシ
テ、サウ云ツタ中央ノ統制機關ニ
付キマシテハ、之ヲ飽ク迄原則ト
シマシテ、配給機關ト云フコトニ
致シマシテ、所謂生産ノ方ノ關係
ニ付キマシテハ、從來ノ統制組合
ガ出來テ居ル所ハ、ソコラ普通ノ
任意組合ナリ協同組合ノ方ニ變ヘ
ルヤウニ致シマス、又サウ云フ組
合ガ出來テ居ラヌ場合ニハ、差當
リ施設組合トカ或ハ任意組合ヲ作
ラシテ、何レ此ノ協同組合法ガ施
行サレタ曉ニ於キマシテハ、サウ
云フ協同組合ニ移ラセル、吾ヒ換
ヘレバ生産者ノ關係ニ於テハ統制
組合ナリサウ云ツタモノノ今後ノ
協同組合ニ形ヲ變ヘマシテ、サウ
シテ各生産者ノ自主的ナ協力ニ依
ツテ又同時ニ其ノ創意工夫ヲ飽ク
迄活カスト云フ點ヲ、生産部門デ
アルダケニ十分サウ云ツタ色彩ヲ
發揮サセマシテ、其ノ間資材、原
料等ノ分配ニ付キマシテモ飽ク迄
各組合間ニ區々ノコトガナイヤウ
ニ、例ヘテ見レバ服地ニ付テ例ヲ
取ツテ見マヌカラバ、表生地八八

ツタケレドモ裏生地ガ入ラヌ、裏生地ハ入ツタガ縫糸ガ入ラヌト云
フヤウナ區々ノコトガナイヤウ
ニ、ソレハ飽ク迄生産者ノ團體ニ
シテ、ソヨデ出來タモノフ今度ハ
配給機關デアル從來ノ統制會社、
今度ハ商事會社ニ切換ヘタ譯デア
リマス、サウ云フ風ニ出來タモノ
ヲソコデ賣ルト云フヤウナ形ニ致
シマシテ、言ヒ換ハレバ生産ノ方
ハ飽ク迄從來ノ組合ナリ又出來テ
居ナイモノニ付テハ新シイ組合ヲ
作りマス、所謂協同組合的性格ノ
下ニ創意工夫ヲ生産面ニ活カスヤ
ウニシテ、唯配給ノ面ニ付テハ矢
張リ是ハ今日ノ需給關係カラ致シ
マシテ、何處カデ一本トシテ一元
的ニ繩メナケレバナリマセヌ關係
上、サウ云フ工合ニ切離シテ今後
進メテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居
ル次第デアリマス

フ御懸念モゴザイマスノデ、先程チヨウト觸レマシタヤウニ生産關係ノ仕事ヲ全然切離シマシテ、サウシテ生産者ニ必要ナ原料ナリ資材ノ配給ト云フモノヲ從來ノヤウナ統制會社ニ行ハシメナイデ、飽ク迄生産者ノ國體アル將來協同組合的ナ力ニ依ツテヤツテ戴ク、ソレカラ出來タ製品ト云フモノハ商事會社ニ代ルベキ配給機關ニ待ツ譯デアリマス、商事會社デハアリマスルガ、併シ是ハ飽ク迄統制會社ガ廢止ニナリマス關係上商事會社ニ變ヘタノデアリマス、併シ性格的ニ申シマスナラバ纖維ノヤウニ還給關係ノ非常ニ逼迫シテ居ルモノニ付キ

○男爵鶴巣家勝君 今ノソレニチヨツト關關シマシテ、關係資材ナンカドノ位アルノデゴザイマスカ、又其ノ資材ト軍ノ放出物資デゴザイマスネ、アレトノ關係ヲチヨツト御話願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(松田太郎君) 今日纖維產業ニ對スル資材ノ問題ニ付キヨツト御話願ヒタマシテモ、或ハ電力ノ問題トカ、サウ云ウモノノ配給ニ付テハ考ヘシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマシテハ、飽ク迄形ハ商事會社デアリマシテモ、性格ハ公益的ニ申シマスナラバ纖維ノヤウニ還給關係ノ非常ニ逼迫シテ居ルモノニ付キマシテハ、此ノ纖維工業ト云フモノガ所謂平和產業ノ大宗ト致シマス、又其ノ會社自體トシテモサウ云ツタ氣持デ之ヲ運營シテ貲ハシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ立ツテ行カナケレバナラヌ、先程申立ツテ行カナケレバナラヌ、斯ウ等ノ計盡ラ立ツテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ從來纖維工業ト云フモノハ、御承知ノヤウニ、戰時ニモ充當シテ戴ク、サウ云フ外ニシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ更ニ其ノ會社ト云フモノガ本當ノ形カサウ云コトニ付テハ十分政府トシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ

○子爵交野攻謙君 私ノ質問ハ終リマス

○男爵鶴巣家勝君 今ノソレニチヨツト關關シマシテ、關係資材ナンカドノ位アルノデゴザイマスカ、又其ノ資材ト軍ノ放出物資デゴザイマスネ、アレトノ關係ヲチヨツト御話願ヒタマシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居リ、又サウ云フ方針デ内閣トサウ云ウモノノ配給ニ付テハ考ヘシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマス上ニ色々々ノ鋼材、其ノ他ノガ所謂平和產業ノ大宗ト致シマス、又其ノ會社自體トシテモサウ云ツタ氣持デ之ヲ運營シテ貯ハシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ立ツテ行カナケレバナラヌ、斯ウ等ノ計盡ラ立ツテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ從來纖維工業ト云フモノハ、御承知ノヤウニ、戰時ニモ充當シテ戴ク、サウ云フ外ニシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ更ニ其ノ會社ト云フモノガ本當ノ形カサウ云コトニ付テハ十分政府トシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ

○吉田久君 今御説明ガアリマシニコトニ付テ關聯スルコトデアリマスガ、材料ヲ組合デ仕入レテ、サウシテ組合員ニ配給シテ、サウ

益的ノ性格アルダケニ十分慎重者ニ對シテ一般國民ニ對シテ迷惑ノ掛者ニ對シテ一般國民ニ對シテ迷惑ノ掛ラナイヤウニ、言ヒ換ヘレバ消費様ナ所存デ進ンデ行ク譯デアリマス

○子爵交野攻謙君 私ノ質問ハ終リマス

○男爵鶴巣家勝君 今ノソレニチヨツト關關シマシテ、關係資材ナンカドノ位アルノデゴザイマスカ、又其ノ資材ト軍ノ放出物資デゴザイマスネ、アレトノ關係ヲチヨツト御話願ヒタマシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居リ、又サウ云フ方針デ内閣トサウ云ウモノノ配給ニ付テハ考ヘシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマシテハ、十分此ノ纖維產業ト云フモノガ成立ツテ行クヤウニスルガ、併シ是ハ飽ク迄統制會社ガ廢止ニナリマス關係上商事會社ニ變ヘタノデアリマス、併シ性格的ニ申シマスナラバ纖維ノヤウニ還給關係ノ非常ニ逼迫シテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマシテハ、此ノ纖維工業ト云フモノガ所謂平和產業ノ大宗ト致シマス、又其ノ會社自體トシテモサウ云ツタ氣持デ之ヲ運營シテ貯ハシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ立ツテ行カナケレバナラヌ、斯ウ等ノ計盡ラ立ツテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ從來纖維工業ト云フモノハ、御承知ノヤウニ、戰時ニモ充當シテ戴ク、サウ云フ外ニシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ更ニ其ノ會社ト云フモノガ本當ノ形カサウ云コトニ付テハ十分政府トシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ

○吉田久君 今御説明ガアリマシニコトニ付テ關聯スルコトデアリマスガ、材料ヲ組合デ仕入レテ、サウシテ組合員ニ配給シテ、サウ

○男爵鶴巣家勝君 今ノソレニチヨツト關關シマシテ、關係資材ナンカドノ位アルノデゴザイマスカ、又其ノ資材ト軍ノ放出物資デゴザイマスネ、アレトノ關係ヲチヨツト御話願ヒタマシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居リ、又サウ云フ方針デ内閣トサウ云ウモノノ配給ニ付テハ考ヘシテモ進ンデ行ケルヤウニ御願ヒシテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマシテハ、十分此ノ纖維產業ト云フモノガ成立ツテ行クヤウニスルガ、併シ是ハ飽ク迄統制會社ガ廢止ニナリマス關係上商事會社ニ變ヘタノデアリマス、併シ性格的ニ申シマスナラバ纖維ノヤウニ還給關係ノ非常ニ逼迫シテ居ル譯デアリマス、特ニ戰時中私共ハ特殊物件トカ、サウ云ウモノ付キマシテハ、此ノ纖維工業ト云フモノガ所謂平和產業ノ大宗ト致シマス、又其ノ會社自體トシテモサウ云ツタ氣持デ之ヲ運營シテ貯ハシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ立ツテ行カナケレバナラヌ、斯ウ等ノ計盡ラ立ツテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ從來纖維工業ト云フモノハ、御承知ノヤウニ、戰時ニモ充當シテ戴ク、サウ云フ外ニシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ更ニ其ノ會社ト云フモノガ本當ノ形カサウ云コトニ付テハ十分政府トシテモ注意致シテ居ル譯デアリマス、又先程申シマシタヤウニ

○吉田久君 今御説明ガアリマシニコトニ付テ關聯スルコトデアリマスガ、材料ヲ組合デ仕入レテ、サウシテ組合員ニ配給シテ、サウ

○委員長(男爵肝付兼英君) 織維
局長ニ對シテ何カ御質問ハゴザイ
マセヌカ
○奥主一郎君 別ニ織維ノコトデ
御伺ヒスル譯ヂヤナインデスガ、
全般的ニ之ヲチヨウト拜見致シマ
スト、所謂此ノ協同組合ト云フノ
ハ同業者ノ組合デナクテ商業、工
業、又醸業ト云フコトニナツテ居
リマスカラ、詰リ何ト云ヒマス
カ、色々ノ職業ノ人ガ此ノ組合ニ
人ルコトガ出來得ル譯デアリマ
ス、詰リ同業者以外ノ者デモ此ノ
協同組合ニ加入スルコトハ出來ル
譯デスカ、チヨツト御伺ヒ致シ
タイ

料ヲ取扱フ問屋サント、加工スル横、上、下、自由ニ作ラレテ居ル、是ハ共同ノ御仕事ニ關聯ガアルト云フコトガ必要デゴザイマスケレドモ、上、下、縱、横ハ差支ヘナイト云フコトニ致シタイト思ツテ居リマス

○奥主一郎君 斯ウ云フコトハ事實ニ於テナイト思ヒマスケレドモ、假ニ關聯ノナニ業著ガ協同組合ニ加入シタ場合ニ、假ニ運営ト申シマスカ、總テ多數決デ決メテ行カウト云フヤウナ場合ニ、若シサウ云フコトガアツタ場合ニ、非常ニ何ト言ヒマスカ、不都合ヲ生ズルコトハナイデアリマセウカ、チヨツト伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(吉田悌二郎君) 先程モ申シマシタヤウニ、矢張リ御仕事ニ關聯ノアル方ガ組合ヲ組織サレルト云フ譯デゴザイマシテ、之ニ關聯ガナクナツタ、關聯ガナクナツタ云フヤウナ場合ニハ、之段之ヲヤツテ行ク上ニ、或方ハ組合員トシテ、モウ仕事ノ上ニ餘リ協同性ガナクナツタ、關聯ガナクナツタ云フヤウナ場合ニハ、之ハ加入、脱退ガ自由デゴザイマスカラ脱退フ願フト云フコトデ宜シ、イト思ヒマス、加入シテ居リマス、色々ナ經費ノ負擔等モアル譯デゴザイマスカラ、サウ云フ負擔等ニ堪ヘナイコトモゴザイマス

シ、統制事業ハ此ノ組合ニハヤラ
制限ト云フコトハナイカト思ヒマ
スケレドモ、經費ノ負擔ダケデモ
少クトモ餘計ナコトデゴザイマス
カラ、サウ云フ場合ハ脱退ハ自由
デゴザイマスカラ、脱退ヲシテ戴
クト云フコトデ宜カラウカト思ヒ
マス

ドハ、役所ノ最モ悪イ所ト、民間ノ最モ良イ所ノ良惡ヲ兼ネ備ヘルト迄謂ハレタガ、是ハドウ云フ風ニ監督ナサイマスカ、或地方ノ企部ノ同業者ガ寄ツテ組合ヲ作ル、モウソレ以外ニハナイコトニナルト思フ、サウスルト或一種ノ獨占事業ト云フ風ナコトニナツテ來ル、ソレデ相當ノ手數料ヲ取ル、是ハ此ノ組合ハドレ位ニナルカ存ジマセヌガ、今地方ニ依ツテハ、或種ノ組合ノ手數料ト云フモノハ、驚ケベキ多額ノ金ヲ取ツテ居ル、ソレニ依ツテ遊ンデ居ル、之ヲ餘リ宜シクナイト見タ場合ニ監督方法ハドウ云フ風ニシマスカ

ノデアリマス、サウ云フ場合ニ物資組合ヲ利用スル場合ガ稀デアラウト思ヒマスガ、起リ得ルト思ノデアリマス、サウ云フ場合ニ協同調整法第二條ニ依ツテ割當ヲスル民間團體ト致シマシテ、此ノ協同組合ヲ指定スルコトガ出來ル譯デアリマス、併シソレヲ飽キ迄モ其ノ共同組合自身ガ共同事業ヲシテ居ツテ、サウ云フ統制事業ヲヤラヌデモ統制組合トシテ立チ得ル場合ノミニ、偶々其ノ地區ニハ一ツカ其ノ組合ガナイ、一番割當スルニ適當ナル團體デアルト認メラレマシタナラバ、物資ノ配給權限モノニ與ヘマスケレドモ、通常ハ物資ノ配給割當ヲスル團體デハゴザイマセヌ、飽ク迄公其の事業デアツテ、非常ニ密接ナ方ガ相寄ツテ共同ノ仕事ヲシテ行クト云フ建前デゴザイマスカラ、サウ云フ何ト申シマスカ獨占的ナ形ハ此ノ組合デハ取り得ナイコトニナツテ居リマス、從ツテサウ云フ問題ハ起ルコトハナイカト考ヘテ居リマス、サウ云フ譯デアリマス

○男爵鷲巣勝君　今ノ問題ニチヨツト關聯シテ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、三箇年計畫ト云フコトハ大變結構ナヤウデゴザイマスガ、其ノ資材ハ一體チヤント御レバナラヌコトと思ヒマス、從ツテ我々トシマシテハ、出來ルダケ引揚民トカラ戰災著デアルトカ、一般國民トシマシテハ、サウ云フ方ニ重點ヲ置キ、尙或ハ、又姪産婦デアルトカ、嬰兒トカ、サウ云ツタヤウナ、特ニ衣料ヲ必要トスル方々ニ對シマシテモ重點ヲ置クヤウニ致シテ居リマスルガ、何分ニモ、一般國民ニ對スル衣料關係ハ當分ハ相當辛抱シテ戴カナケレバナラヌ狀勢ニナツテ居リマス、併シ其ノ邊ノ實情ト云フモノハ、刻々ト色々ノ狀勢ニ依ツテ變ツテ參リマスカラ、一應三箇年計畫ト云フコトニ付テハ、大體ハサウ云ニ付テハ、愈ラズ折衝スル、斯様ニ考ヘテ居リマス、簡単デゴザイマスガ、大體ノコトヲ御説明申上

考ニナツテ居ラレルノデセウカ、ソレガ今迄ハ米棉ト印棉ト交ゼテ居リマシタケレドモ、今來テ居ルノハ印棉モ來テ居ルノデゴザイマスカ、此ノ頃人ツテ來タノハ、印棉モ混ザツテ居ルト云フコトデセウカ、ソレカヲ又ソレニ次イデ、戰災デ「スピンドル」ノ工場ガ、大分ヤラレテ居ルノガ多イ、今殘ツテ居ルノハドノ位ノ割合デ、此ノ計畫ニ又「スピンドル」以外ノ紡機デスカ、「トラベラ」トカサウモノヲ皆總チガ捕ツテ三箇年計画ハ順調ニ行クヤウニ數量ガゴザイマスカ

ルト云フコトガ、事實ムヅカシイ
ヂヤナイカト、斯様ニ考へテ居ル
次第デアリマシテ、米棉ノ消化ニ
付キマシテハ、只今極力努力致シ
マスガ、是ハ寧ロ設備ノ問題、言
換ヘレバ錘數ニ付キマシテハ今後
約二百三十萬錘位ゴザイマス譯デ
アリマスガ、此ノ錘數ノ問題ヨリ
モ、寧ロ先般來ノ食糧ノ非常ナ危
機デアリマシタ關係上、自然女王
等ガ折角集マツタノガ又田舎ニ歸
ツ元シマツタ、ソレカラ又最近ニ
ナツテ段々ト食糧事情モ良クナツ
テ參ツテ居リマスガ、遍跡ツタ
人ガナカノヽ俄カニ集マラヌ、ソ
レカラ或ハ御承知ノヤウナ石炭ノ
問題ガ、是ハ有ラユル産業ニ付テ
隘路デアリマスガ、サウ云フ石炭
ノ人手難、而モソレガ質的ニ申シ
マシタリ、又一カロリトノ點カ
ラ申シマシテ、我慢ノ出來ル點ハ
我慢シテ居リマスガ、同時ニ併シ
何トモ其ノ量カラ言ツテ困ツテカラ
ルヤウナ向キモアル、ソレカラ又
先般來ノ電力ノ制限、或ハ又此ノ
冬場ヲ控ヘテ渴水期ニナツテカラ
ノ電力饑饉ト云フヤウナコトモ豫
想サレルト云フヤウナ、色々ノ隘
路ガ現在モアリ、又將來モ豫想ガ
バナラヌ、我々トシマシテハサウ
ツタヤウナ問題ヲ極力政府ト致シ
マシテハ之ヲ解決シテ行カナケレ
實ハ開議等ニモ其ノ問題ヲ持チ出

シマシテ、斯ウ云フ纖維産業ト云
モノヲ、是ダケ聯合軍ノ方トシ
テ協力ヲシテ買ツテ居リ、又何トシ
云ツテモ平和産業ノ大宗トシテヤ
資材其ノ他ヲ供給ヲスル上ニ最優
先トシテ考ハルベキモノノ一ツトシ
シテ取上ガテ買ツテ、是非サウ云
ツタ今ノ原料ハ人ツタガ、ソレヲ
コナセナイト云フヤウナコトニナ
リマセヌヤウニ、十分一ツ努力ヲ
シテ買フト云フ譯アリマスカラ
ラ、要スルニ此ノ初年度ニ於キマ
シテハ、サウ云ツタ設備貿易ニ付
テノ隘路ト云フモノハ餘リゴザイ
マセヌ、併シ二年目、三年目トナ
ツテ參リマシタ場合ニハ、段々ト
設備ノ増強、新設ト云フヤウナコ
トヲ考ヘテ行カナクチヤナリマセ
ヌカラ、自然今申シマシタ三箇年
計畫ト云フモノガ内外共ニ認メラ
レマジタ場合ニ於キマシテハ、ソ
レニ必要ナ鋼材ナリ、或ハ其ノ他
非鐵金屬ナリ、其ノ他色々ノ設備
ヲ擴充スルニ於テ、必要ナ鋼材資
材ト云フヤウナモノニ付キマシテ
ハ、是又政府全體トシテソレニ計
画通リニ實行出來ルヤウニ是ハ協
力ヲシテ戴カナケレバナラヌ、斯
ウ云フ問題ニナツテ參ツテ居リ

新設ノ工場ハ御許可ニナラヌ御方
シマシタヤウニ、差當リニ付キマ
シテハ大體修理補修ノ程度デ參ル
ノデゴザイマスガ、併シナガラ三
箇年計畫ト云フモノガ聯合軍ニ依
ツテ認ヌラレマシタ場合ニ於キマ
シテハ、矢張リ相當新設ノ問題ガ
起ツテ參リマス、サウ云フ場合
ニ、此ノ新設ト申シマシテモ、一朝
一夕デ出來ル譯デハナイノデゴザ
イマシテ、從ツテ二年目ニ何處迄
行キ、又最後ノ三年目ニハ何處迄
行クト云フ所ノ目標ヲ見透シマシ
テ、今カラ新設ナラ新設ヲシテ行
カナケレバナラヌ狀態ニナツテ參
ルト思ヒマス、從ツテ今申シマシ
タヤウニ、三箇年計畫ト云ウモノ
ガハツキリ決リマシタ場合ニ於キ
マシテハ、其ノ線ニ沿ツテ今日カラ
新設ヲシナケレバナラヌモノハ
新設ヲスルヤウナ準備ヲ整ヘ、又
ソレニ必要ナ資材等ニ付キマシテ
モ、將來ヲ見越シマシテ供給ヲシ
テ行クト云フヤウナ狀況デアリマ
ス、一二懸リマシテ其ノ三箇年計
畫ガ要スルニ聯合軍ノ好意ニ依ツ
テドノ程度認メラレルカト云フコ
トニ依ツテ、サウ云ツタ問題ガ動
イテ參リマス、今日ニ於キマシテ
ハサウ云フ意味カラ致シマシテ、
新シク新設ナリ増設ノ要求ガ出テ
參ツテ居リマス今日ニ付キマシテ
ハ、何レモ今日ハ保留ト申シマス

ノ應援ヲ御願ヒスルト云フヤウニ
考ヘテ居ル譯デアリマス

○委員長(男爵肝付兼英君) 尚ソ
レニ付キマシテ今ノ人造綿糸ノ方
ノ工場ノ設備等ハ、戰災ニ依ツテ
ドノ程度ニ痛メラレタノデゴザイ
マセウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シ
マス

○政府委員(松田太郎君) 大體戰
前ニ較ベマシテ四割乃至五割程度
モノガ今日殘ツテ居ル、斯ウ云
フヤウナ狀況デアリマス

○委員長(男爵肝付兼英君) 他ニ
織維局長ニ對シテ御質問ゴザイマ
セヌカ、ソレデハ午前ノ委員會ハ
此ノ程度デ休憩致シマシテ、午後
ハ一時カラ再開致シマス、是ニテ
休憩致シマス

午前十一時三十九分休憩

午後一時十九分開會

○委員長(男爵肝付兼英君) ソレ
デハ是カラ開會致シマス、午前ニ
引續キ總括的御質問ガゴザイマス
レバ、此ノ際御願ヒ致シタイト思
ヒマス

商工協同組合ノ倉庫業法ト云フノ
關係ニ於キマシテハ倉庫業法ノ規
定ヲ受ケル譯デゴザイマスルガ、
商工協同組合ノ倉荷證券ト云フノ
ハ、サウ云フ營業事業トシテノ倉
庫業ヲ營ムト云フヤウナ趣旨デハ
ゴザイマセヌデ、組合ノ共同施設
トシテ行ヒマスル保管事業ノ圓滑
ナル遂行ヲ助ケル爲ニ倉荷證券ノ
發行ヲ認メタ、此ノ程度ノコトニ
ナツテ居ルノデゴザイマス、此ノ
規定ハ既ニ從來カラ現在ノ商工組
合制度ニ於テモゴザイマスルシ、
又其ノ以前ノ商業組合或ハ工業組
合ニ於キマシテモ、矢張リ保管事
業ヲ行ヒマスル組合ニ付キマシテ
シマシテ保管事業ヲ營ムコトガ出
來ルヤウエナツテ居ル譯デゴザイ
マスガ、協同組合ガ共同設備ト致

シマシテ自ラ倉庫ヲ設置致シマシ
テ、其處ニ組合員ノ取扱商品ノ寄
託ヲ受ケテ保管ヲシテ置クト云フ
風ナ事業ヲ行ヒマスル場合ニ、其
ノ保管事業更ニ圓滑ニ行ハレマ
スル爲ニハ、矢張リ其ノ組合員ノ
寄託物ニ付キマシテ倉荷證券ヲ發
行スルト云フコトニ依リマシテ、
倉庫保管事業ノ圓滑ナル遂行ガ更
ニ一層促進サレルノデハナイカ、
斯様ニ考ヘマシテ、倉荷證券ノ發
行ヲ認メタ譯デゴザイマス、勿論
之ニ依リマシテ協同組合ガ倉庫管
業ヲ營ムト云フ譯デハゴザイマセ
ヌノデ、倉庫營業ヲ一般的ナ規定
ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ
倉庫業法ト云フ、所謂營業倉庫ノ
關係ニ於キマシテハ倉庫業法ノ規
定ヲ受ケル譯デゴザイマスルガ、
商工協同組合ノ倉荷證券ト云フノ
ハ、サウ云フ營業事業トシテノ倉
庫業ヲ營ムト云フヤウナ趣旨デハ
ゴザイマセヌデ、組合ノ共同施設
トシテ行ヒマスル保管事業ノ圓滑
ナル遂行ヲ助ケル爲ニ倉荷證券ノ
發行ヲ認メタ、此ノ程度ノコトニ
ナツテ居ルノデゴザイマス、此ノ
規定ハ既ニ從來カラ現在ノ商工組
合制度ニ於テモゴザイマスルシ、
又其ノ以前ノ商業組合或ハ工業組
合ニ於キマシテモ、矢張リ保管事
業ヲ行ヒマスル組合ニ付キマシテ
シマシテ保管事業ヲ營ムコトガ出
來ルヤウエナツテ居ル譯デゴザイ
マスガ、協同組合ガ共同設備ト致

シマシテ自ラ倉庫ヲ設置致シマシ
テ、其處ニ組合員ノ取扱商品ノ寄
託ヲ受ケテ保管ヲシテ置クト云フ
風ナ事業ヲ行ヒマスル場合ニ、其
ノ保管事業更ニ圓滑ニ行ハレマ
スル爲ニハ、矢張リ其ノ組合員ノ
寄託物ニ付キマシテ倉荷證券ヲ發
行スルト云フコトニ依リマシテ、
倉庫保管事業ノ圓滑ナル遂行ガ更
ニ一層促進サレルノデハナイカ、
斯様ニ考ヘマシテ、倉荷證券ノ發
行ヲ認メタ譯デゴザイマス、勿論
之ニ依リマシテ協同組合ガ倉庫管
業ヲ營ムト云フ譯デハゴザイマセ
ヌノデ、倉庫營業ヲ一般的ナ規定
ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ
倉庫業法ト云フ、所謂營業倉庫ノ
關係ニ於キマシテハ倉庫業法ノ規
定ヲ受ケル譯デゴザイマスルガ、
商工協同組合ノ倉荷證券ト云フノ
ハ、サウ云フ營業事業トシテノ倉
庫業ヲ營ムト云フヤウナ趣旨デハ
ゴザイマセヌデ、組合ノ共同施設
トシテ行ヒマスル保管事業ノ圓滑
ナル遂行ヲ助ケル爲ニ倉荷證券ノ
發行ヲ認メタ、此ノ程度ノコトニ
ナツテ居ルノデゴザイマス、此ノ
規定ハ既ニ從來カラ現在ノ商工組
合制度ニ於テモゴザイマスルシ、
又其ノ以前ノ商業組合或ハ工業組
合ニ於キマシテモ、矢張リ保管事
業ヲ行ヒマスル組合ニ付キマシテ
シマシテ保管事業ヲ營ムコトガ出
來ルヤウエナツテ居ル譯デゴザイ
マスガ、協同組合ガ共同設備ト致

○橋本萬右衛門君 從來小ナ組
合等デ倉庫業類似ノ仕事ヲ營ミマ
スニ、往々ニシテ空券事件等ノ不
詳事件ガ起ツタコトガアルノデア
リマスガ、ソンナ點ハ御心配ナイ
デセウカ

○政府委員(小出榮一君) 御尋ネ
ノ通り、此ノ商工協同組合ガ保管
事業ヲ行ヒマスル場合ニ、無制限
ニ倉荷證券ノ發行ヲ認メルコトニ
ナリマスルト云フト、色々其ノ間
ニ組合ノ實情如何ニ依リマシテ
ハ、組合ノ實力ガ之ニ伴ハナイト
云フヤウナ場合モゴザイマスル
シ、又組合員ノ利用ノ仕方等ニ於
キマシテハ、色々弊害ノ生ズルヤ
ウナ場合モ勿論豫想セラレル譯デ
ゴザイマス、其ノ意味ニ於キマシ
テ今度ノ組合法制ニ於キマシテ
ハ、一般的ニ認可制度或ハ許可制
度ト云フ風ナ事項ヲ極度ニ制限ヲ
致シタノデゴザイマスルガ、倉荷
證券ノ發行ニ付キマシテハ矢張リ
行政官廳ノ許可ノドニ組合ノ事業
ノ一ツト致シマシテ出來ルコトニ
致シタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り、現在ノ段階ニ於キマシテ
ハ、商品券ト云フモノノ效用ニ付
キマシテモ、マダ經濟一般ノ状態
ガ其處迄ハ或ハ行ツテ居ナイカト
モ考ヘラレルノデゴザイマシテ、
從來カラ戰時中百貨店ニ於テ發行
シテ居リマシタ商品券ニ付キマシ
テモ、一時之ヲ停止シテ居リマシ
テ、百貨店ニ於キマシテモマダ今
日ニ於テハ商品券ヲ發行スルニ至
シテ居ナイデゴザイマスガ、段

メラレマスルモノニ付キマシテ、再ビ商品
券ノ復活活用ト云フコトガ當然起
初メテ行政官廳ハ許可ヲスルコト
ニナル譯デアリマス、萬一許可ヲ
致シマシタ後デ色々弊害ガ發生ス
ルト云フヤウナ事態ガ起マシタ場
合ニハ、直チニ此ノ許可ノ取消シ
ト云フコトモ出來ル譯デゴザイマ
ス、其ノ點ニ於キマシテ適當ニ運
營ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス

○橋本萬右衛門君 十三條ニ商品
券ヲ發行スルコトガ出來ルヤウニ
ナツテ居リマスガ、商品券ノ發行
ハ矢張リ通貨ノ増發ト同ジヤウナ
惡結果ヲ生ズルノデハナイカト思
ヒマスガ、之ニ對シテドンナ風ナ
御考ヲ持ツテイラツシヤイマセ
ウカ

○政府委員(小出榮一君) 商品券
ノ發行ニ付キマシテモ、同様ニ、
行政官廳ノ許可ノドニ組合ノ事業
ノ一ツト致シマシテ出來ルコトニ
致シタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り、現在ノ段階ニ於キマシテ
ハ、商品券ト云フモノノ效用ニ付
キマシテモ、マダ經濟一般ノ状態
ガ其處迄ハ或ハ行ツテ居ナイカト
モ考ヘラレルノデゴザイマシテ、
從來カラ戰時中百貨店ニ於テ發行
シテ居リマシタ商品券ニ付キマシ
テモ、一時之ヲ停止シテ居リマシ
テ、百貨店ニ於キマシテモマダ今
日ニ於テハ商品券ヲ發行スルニ至
シテ居ナイデゴザイマスガ、段

メラレマスルニ付キマシテ、再ビ商品
券ノ復活活用ト云フコトガ當然起
初メテ行政官廳ハ許可ヲスルコト
ニナル譯デアリマス、萬一許可ヲ
致シマシタ後デ色々弊害ガ發生ス
ルト云フヤウナ事態ガ起マシタ場
合ニハ、直チニ此ノ許可ノ取消シ
ト云フコトモ出來ル譯デゴザイマ
ス、其ノ點ニ於キマシテ適當ニ運
營ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス

○政府委員(小出榮一君) 商品券
ノ發行ニ付キマシテモ、同様ニ、
行政官廳ノ許可ノドニ組合ノ事業
ノ一ツト致シマシテ出來ルコトニ
致シタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り、現在ノ段階ニ於キマシテ
ハ、商品券ト云フモノノ效用ニ付
キマシテモ、マダ經濟一般ノ状態
ガ其處迄ハ或ハ行ツテ居ナイカト
モ考ヘラレルノデゴザイマシテ、
從來カラ戰時中百貨店ニ於テ發行
シテ居リマシタ商品券ニ付キマシ
テモ、一時之ヲ停止シテ居リマシ
テ、百貨店ニ於キマシテモマダ今
日ニ於テハ商品券ヲ發行スルニ至
シテ居ナイデゴザイマスガ、段

リマスルニ付キマシテ、再ビ商品
券ノ復活活用ト云フコトガ當然起
初メテ行政官廳ハ許可ヲスルコト
ニナル譯デアリマス、萬一許可ヲ
致シマシタ後デ色々弊害ガ發生ス
ルト云フヤウナ事態ガ起マシタ場
合ニハ、直チニ此ノ許可ノ取消シ
ト云フコトモ出來ル譯デゴザイマ
ス、其ノ點ニ於キマシテ適當ニ運
營ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス

○政府委員(小出榮一君) 商品券
ノ發行ニ付キマシテモ、同様ニ、
行政官廳ノ許可ノドニ組合ノ事業
ノ一ツト致シマシテ出來ルコトニ
致シタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り、現在ノ段階ニ於キマシテ
ハ、商品券ト云フモノノ效用ニ付
キマシテモ、マダ經濟一般ノ状態
ガ其處迄ハ或ハ行ツテ居ナイカト
モ考ヘラレルノデゴザイマシテ、
從來カラ戰時中百貨店ニ於テ發行
シテ居リマシタ商品券ニ付キマシ
テモ、一時之ヲ停止シテ居リマシ
テ、百貨店ニ於キマシテモマダ今
日ニ於テハ商品券ヲ發行スルニ至
シテ居ナイデゴザイマスガ、段

リマスルニ付キマシテ、再ビ商品
券ノ復活活用ト云フコトガ當然起
初メテ行政官廳ハ許可ヲスルコト
ニナル譯デアリマス、萬一許可ヲ
致シマシタ後デ色々弊害ガ發生ス
ルト云フヤウナ事態ガ起マシタ場
合ニハ、直チニ此ノ許可ノ取消シ
ト云フコトモ出來ル譯デゴザイマ
ス、其ノ點ニ於キマシテ適當ニ運
營ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス

○政府委員(小出榮一君) 商品券
ノ發行ニ付キマシテモ、同様ニ、
行政官廳ノ許可ノドニ組合ノ事業
ノ一ツト致シマシテ出來ルコトニ
致シタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り、現在ノ段階ニ於キマシテ
ハ、商品券ト云フモノノ效用ニ付
キマシテモ、マダ經濟一般ノ状態
ガ其處迄ハ或ハ行ツテ居ナイカト
モ考ヘラレルノデゴザイマシテ、
從來カラ戰時中百貨店ニ於テ發行
シテ居リマシタ商品券ニ付キマシ
テモ、一時之ヲ停止シテ居リマシ
テ、百貨店ニ於キマシテモマダ今
日ニ於テハ商品券ヲ發行スルニ至
シテ居ナイデゴザイマスガ、段

リマスルニ付キマシテ、再ビ商品
券ノ復活活用ト云フコトガ當然起
初メテ行政官廳ハ許可ヲスルコト
ニナル譯デアリマス、萬一許可ヲ
致シマシタ後デ色々弊害ガ發生ス
ルト云フヤウナ事態ガ起マシタ場
合ニハ、直チニ此ノ許可ノ取消シ
ト云フコトモ出來ル譯デゴザイマ
ス、其ノ點ニ於キマシテ適當ニ運
營ガ出來ルモノト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス

ノミニ付テ之ヲ許可ヲスル、斯ウ

云フ風ニ致シタ次第ゴザイマス

○奥主一郎君 只今倉庫業ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、是ガ

實施サレルト、既存ノ假ニ倉庫ナ

ラ倉庫事業ト云フモノガ、考ヘ方

ニ依ルト非常ニ脅威ヲ受ケルヤウ

デモサレルト、現在ノ倉庫業者ガ

非常ニ影響ヲ受ケル、唯は組合

員ノミニ限ルト云フ風ニ私ハ考ヘ

テ居リマスケレドモ、ソレハ組合

ニ加入ハ何時デモ出來ルノデスカ

ラ、詰リ品物デモ預ケタイト云フ

者ハ組合へ入レバ預ツテ貰ヘル、

斯ウ云フ風ニナツテ、將來非常ニ

紛争ヲ起シヤセヌカ、或ハ運輸ノ

方面ニモ、是ハ確力運搬、加工、

スウ云フ風ナコトモヤレル譯ナン

デスガ、斯ウ云フコトニ付テ何カ

御當局トシテハ御考ハゴザイマセ

ヌデスカ

○政府委員(小出榮一君) 商工協

同組合ハ保管事業ヲ行ヒマスル場

合ニ、倉庫證券ヲ發行シタリスル

ト云フコトニ依リマシテ、段々是

ガ一般ノ營業倉庫ノ方面ニ對シマ

シテ脅威ヲ與ヘルト云フ風ナ發展

ラスル處ハナイカト云フ御尋デゴ

組合方保管事業ヲ行ヒマスル際ニ

於ケル倉荷證券ノ發行ハ、第十七

條ニアリマスルヤウニ、組合員ノ

寄託物ニ付テ發行スルノデゴザイ

マシテ、組合ダケノ範囲ニ限リマ

シテ倉荷證券ノ發行ガ出來ルト云

フ譯デゴザイマス、從ヒマシテ不

特定多數ノ人ノ商品ナリ或ハ品物

ヲ廣ク預ツテ、ソレニ依ツテ其處

ニ保管料ヲ取ツテ、其處ニ利潤ヲ

儲ケテ行クト云フ風ナ營業倉庫ト

ハ根本的ニ其ノ狙フ所モ達ツテ居

リマスルシ、又サウ云フ場合ニ於

キマシテモ、御話ノヤウニ組合員

ニナレバ誰デモソレデ預ケラレル

デハナイカ、斯ウコトモ考ヘラレ

ルノデゴザイマスガ、組合員ト云

フノハ矢張リ組合員トナルコトノ

ニ定ツテ居リマシテ、例ヘバ纖維

製品ナラバ纖維製品ノ小賣業ヲ營

ム者ト云フノガ組合員ノ資格デア

リマスル場合ニハ、纖維製品ノ小

賣業ト關係ノナイ人ガ誰デモ組合

員ニナレルト云フコトニハ當然ナ

ラナイ譯デゴザイマス、極メテ限

定サレタ範圍ニ於ケル倉庫保管事

業デゴザイマスルノデ、廣ク是ガ

ル次第アリマス

○政府委員(小出榮一君) 御話ノ

斯ウ云フ風ナコトモヤレル譯ナン

デスガ、斯ウ云フコトニ付テ何カ

ニナレルト云フコトニハ當然ナ

ラナイ譯デゴザイマス、極メテ限

定サレタ範圍ニ於ケル倉庫保管事

業デゴザイマスルノデ、廣ク是ガ

マスカ、協同組合方倉庫證券ヲ發

行スル時ハ商工省ノ許可ヲ受ケラ

ガ、假ニ斯ウ云フ風ニ所謂官廳ガ

ハ運輸省ノ管轄ニナツテ居ルノデ

ハナイカト、斯ウ考ヘテ居リマス

ガ、此ノ「行政官廳」ト云フノハ

何處ノコトデスカ

○政府委員(小出榮一君) 十三條

事業ノ倉庫證券デアレバ、確カ是

ガ、假ニ斯ウ云フ風ニ所謂官廳ガ

異ツテ居ルト云フト、ソコニ非常

ニ連絡ガ十分ニ行カナイ、ダカラ

寧ロ是ハ行政官廳ト云フ意味ハ、

ニナレナイト云フト、兎ニ角官

廳ガ達ツテ居ル爲ニソコニ非常ナ

要スルニ此ノ何ト云ヒマスカ、運

輸省、或ハ商工省デ能ク打合セ

テ、ソレデ許可ヲ與ヘルト云フ風

ニナレナイト云フト、兎ニ角官

廳ガ達ツテ居ル爲ニソコニ非常ナ

連絡上不都合ガ起ルコトガナイ

カ、其ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒ

マス

○政府委員(小出榮一君) 御話ノ

大藏省ノ所管ニ現在ナツテ居リマ

ス、從ヒマシテ取締ノ關係カラ致

シマスレバ大藏省デゴザイマスル

ガ、是ハ具體的ニ色々ノ弊害等ガ

省モ關係ヲ致シテ居リマスルガ、

ガ其ノ所管官廳ニナツテ居リマ

ス、之ニ付キマシテハ、勿論大藏省

モ關係ヲ致シテ居リマスルガ、

商品ノ取締法ト云フモノハ、是ハ

大藏省ノ所管ニ現在ナツテ居リマ

ス、從ヒマシテ取締ノ關係カラ致

於テ打合セガ出來テ居リマス

○橋本萬右衛門君 今、奥委員ノ

御質問ニ關聯シタコトデスガ、十

三條ノ商品券ノ御話ニ戻リマス

ガ、此ノ「行政官廳」ト云フノハ

何處ノコトデスカ

○政府委員(小出榮一君) 十三條

ノ商品券ノ發行ニ付キマシテハ、

是ハ其ノ組合ノ取扱ヒ物資ノ内容

ニ從ヒマシテ、商工省或ハ農林省

ガ其ノ所管官廳ニナツテ居リマ

ス、之ニ付キマシテハ、勿論大藏省

モ關係ヲ致シテ居リマスルガ、

ガ其ノ所管官廳ニナツテ居リマ

ス、從ヒマシテ取締ノ關係カラ致

シマスレバ大藏省デゴザイマスル

ガ、是ハ具體的ニ色々ノ弊害等ガ

出テ參リマス場合ニ於ケル制限ヲ

設ケマシタ法律デゴザイマシテ、

ノ運用ニ關シマシテハ大藏省デ

ハ現在運輸省デゴザイマシテ、從

ヒマシテ營業倉庫トノ關係、或ハ

倉庫自體ノ設備ノ關係等ヲ十分ニ

之ヲ從來カラ調査モシ、研究モ致

セラスルト云フコトハ考ヘテ居リ

シテ居リマスノハ運輸省デゴザイ

マシテ、御話ノ通り、此ノ行政

省ト一々其ノ都度協議ヲシ、打合

ノ發行ニ付キマシテハ、特ニ大藏

メマシテ、ソレニ從ツテ商工省

ナリ農林省ニ於テ許可ヲシテ行

ク、斯ウ云フ風ニ致シタコト思ヒ

マス

○橋本萬右衛門君 名前ハ中兼マ

スガ、從來六大城市ニアル大キナ

百貨店デ、商品券ヲ濫發シタト云

組合ノヤウナ小サナ規模デ商品券

ヲ發行スルニ際シテ、頗ル危険ガ

多イト思ヒマスガ、之ニ對シテハ

出資額ノ何分ノ一ヲ限ルトカ、何

等カノ制限ヲ加ヘル御意思ハゴザ

イマセヌカ

○政府委員(小出榮一君) 商品券

ノ效用ト申シマスルカ、其ノ意義

ハ御指摘ノヤウニ金融ト云フ效力

ハ相當ナ分野ヲ占メテ居リマシ

テ、從來百貨店ノ商品券ト云フモ

ノノツノ大キナ狙ヒハ、御話ノ

通リ金融的ナ機能ヲ持ツテ居ルト

云フ點ニアツタコトハ事實デゴザ

イマシテ、唯是ガ金融的ナ機能ヲ

持ツト云フコトハ事實デゴザ

マセヌ、唯一般的ニ將來商工協同

組合ノ商品券ト云フモノハ、大體

ドウ云フ風ナ方針デ其ノ發行ヲ認

メルカ、例ヘバ金額ノ點デアリマ

スガ、是ガ非常ナ濫發ト云フ風

ナコトニナリマスルト、或ハ小額

紙幣ト同ジヤウニ、紙幣類似二

○子爵交野政蓮君 小中商工業者
ノ金融ニ付キマシテ、此ノ協同組
合法デハ協同組合中央金庫ト云フ
コトニナツテ居リマスガ、是ハ中
央ニ近イ農村等ノ中小商工業者ハ
利用出來ルト思ヒマスガ、中央カ
ラ遠隔ノ地ニアル商工協同組合ノ
利用ハ非常ニ困難カト思ヒマス
ガ、サウ云フ點ハドウ云フ風ナ御
考デアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

青森、福島、此ノ四箇所ニ出張所ヲ設ケテ居ルヤウナコトデゴザイマシテ、大體ソレトノ地方ニ於ケル地方的ナ中心ノ所ニ手足ヲ持ツテ居ル譯デゴザイマス、勿論是ダケデハ非常ニ不十分デゴザイマシテ、更ニ一層田舎ノ方面ニ對シ或ハ代理店ト云フ風ナモノヲ擴充シテ貲ハナケレバナラヌ、斯ウ云フコトハ絶エズ我々モ考ヘテ居ルノデアリマシテ、出來ルダケ早イ機會ニ是等ノ支所、出張所、詰り窓口ト云フモノヲモット殖シテ参リタイ、ソレニ依リマシテ一層利潤率ヲ高メタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、唯何分ニモ現在ノ處、色々人件費ナリ或ハ事務費ト云フ風ナ點等カラ申シマシテ、ナカニ急速ニ其ノ擴充ノ實現ニ至ラナイヤウナ状況デゴザイマスルガ、今後中小企業ノ金融ニ一層力ヲ入レマスル趣旨カラ申シマシテモ、出來ルダケ早ク之ノ擴充ニハ何ト力ア儘シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第アリマス

○政府委員(小出榮一君) 戰時年ニ行ひ、シタ各種ノ企業整備ノ結果、相當多數ノ方が轉廢業ヲサレタ譯デゴザイマスガ、其ノ際ニ轉廢業者ニ對フル救濟ノ措置ノ一ツト致シマシテ、轉廢業致シマシタ營業者ノ營業補償ヲスル、詰リ營業權ヲ買取ツテヤル、暖簾代ヲ補償スルト云フヤウナ意味ニ於キマシテ、企業整備ノ結果、尙殘存致シマシタ業者ノ團體ニ於キマシテ統制組合、或ハ其ノ他統制會ト云フ風ヲ同業者ノ團體ニ於キマシテ轉廢業者ニ對シテ、營業權買取りノ共助金ヲ相當ニ出シタ譯デゴザイマス、其ノ共助金ノ財源ト致シマシテ、國民更生金庫、或ハ市中銀行等カラ相當ノ額ノ共助資金ヲ借入レテ居リマシテ、其ノ借入ノ狀況ハ御手許ニ配付致シマシタ資料ノ中ニモ出テ居ル通リデゴザイマス、共助資金ノ返済償還ニ付キマシテハ、尙今後相當ノ年數ヲ要スルヤウナ契約ニナツテ居ル譯デアリマス、ソコデ今御話ノ通り、之ヲ何時迄モ其ノ儘ノ狀態ニ致シテシタ姿ニナツテ再び立直ルト云フ中ノ色々ナ澤ガ今後何時迄モ殘リマシテ、結局中小業者ガスツキリマナリマスノデ、出來ルヶケ早ク

云フ意味ニ於キマシテ、先般政府ニ於キマシテ企業整備共助資金整理審査會ト云フ委員會ヲ設ケタノデゴザイマス、此ノ委員會ニハ國民更生金庫ノ理事長ヲ會長ニ致シマシテ、關係官廳、或ハ關係業界ノ方ヲ委員ニ御願ヒ致シマシテ、此ノ審査會ニ於キマシテ、ソレハノ業種別ニ戰後ニ於ケル各業界ノ實情ヲ能ク調査致シマシテ、其ノ償還能力ト云フモノヲ十分ニ検討シ、其ノ能力ニ應ジマシテ共助資金ノ結果ヲ付ケルト斯ウ云フコトノ方針ノ下ニ只今審査ヲ致シテ居ル次第アリマス、第一回ノ委員會ハ六月デアリマシタカニ開キマシタ、只今業種別ノ調査ガ大體完了シタモノト思ヒマス、ソコデドウ云フ風ナ方針デ此ノ結果ヲ付ケルカト云フ問題デアリマスガ、ソノガ相當ゴザイマス、サウ云フヤル非常ニ各種ノ經濟事情ノ變動等ニ依リマシテ、激減致シマシタモノガ相當ゴザイマス、サウ云フヤウナモノニ付キマシテハ、出來ルダケ債務ヲ減免スルト云フ方針デ行キマスト同時ニ、其ノ反面ニ於キマシテ、商品ノ價格ノ値上リ等後却テ増加シテ居ルト云フヤウナモノモゴザイマスルノデ、サウ云フヤウナ業界ニ付キマシテハ、此ノ際線上ガ償還ヲ致シマシテ、償還ノ結果ヲ早ク付ケルト云フコト

ス、サウ致シマシテ、先程申シ
シタ償還能力ハ非常ニ減リマシタ
モノニ付キマシテハ、其ノ實情ニ
應ジマシテ、或場合ニ於テハ、例
ヘバ償還期限ヲ延長スルトカ、或
ハ中間ノ据置期間ヲ設ケルトカト
云フヤウナ方法モゴザイマスシ、
場合ニ依リマシテハ、債務ノ總額
ノ申ノ一部ヲ免除シテヤルト云フ
コトモ考ヘラレマシ、又更ニ最
惡ノ場合ニ於キマシテハ、債務ノ
全額ヲ棒引キスル、全額ヲ免除ス
ルト云フコト迄モヤリタイト斯様
ニ考ヘマシテ、只今業種別ニ其ノ
調査ヲ致シテ居ル次第デゴザイマ
ス、是ハ補償打切りノ關係等モ大
體見透シガ出來マシタノデ國民更
生金庫自體ニ對スル政府補償ノ問
題等モ大體見透シガ付キマシタ今
日ニ於キマシテ速カニ業種別ノ方
針ヲ決定致シマシテ、ソレムノノ
業界ニ御示シヲ致シタイト斯様ニ
考ヘテ居リマス、ソレカラモウ一
ツノ問題ハ只今御話ガアリマシタ
ヤウニ、其ノ業種自體ガ現在ノ商
工組合法ニ依ル統制組合デアリマ
ス場合ニ、其ノ統制組合ガ更ニ今
度協同組合ニ變ルト云フ場合ノ處
置デゴザイマスガ、統制組合ハ此
ノ法律ニ依リマスト云フト、總テ
一應解散ヲスルコトニナツテ居リ
マシテ、從ツテ解散カラ清算スル
ト云フコトニナル譯デゴザイマシ
テ、其ノ際ニ結果ヲ付ケナケレバ

イマヌコトニナルノが原則デヨザ
散ヲ致シマシテモ、其ノ後ニ大體
其ノ統制組合ト同ジ「メンバー」、
同ジ内容ノ協同組合ガ出来ルト云
フ場合モ考ヘラレマスノデ、其ノ
場合ニハ其ノ組合全體ノ意思ニ基
キマシテ前ノ組合ノ債權ナリ、債
務ヲ次ノ組合ニ移スト云フコトガ
皆ノ總意ニ依リマシテソレガ認メ
ラレマスレバ、ソレヲ引繼グト云
フコトモ可能ニナツテ居ル譯デゴ
ザイマス

ガ、ソレハ保管事業ト云フ、ツノ
協同施設ニ關スル一般的ナ規定デ
ゴザイマシテ、具體的ニ倉荷證券
ヲ發行スル場合ノ規定ニ付キマシ
テハ第十七條ニ規定ガゴザイマシ
テ、第十七條ニ於キマシテハ「保
管事業を行ふ商工協同組合は、行
政官廳の許可を受けて、組合員の
寄託物について」ト云フ制限ヲ
設ケテ居リマスルノデ、其處ニ品
物ヲ預ルノハ、組合員外ノ者デモ
・宜シイ譯デゴザイマスガ、倉荷證
券ヲ發行スル場合ハ組合員ノ寄託
スル品物ニ限ル、斯ウ云フコトニ
ナル譯デゴザイマス

ト云フコトガゴザイマス外ハ、八十條、八十一條ニ於キマシテ登録
稅或ハ印紙稅ノ減免ト云フ規定ガ
アルダケデゴザイマシテ、從ツテ
一般的ノ法人稅、所得稅ト云フヤ
ウナモノハ課稅ニナル譯デゴザイ
マス、斯ウ云フ風ニ致シマシタノ
ハ現在ノ統制組合ニ於キマシテハ
是ハ統制事業ト云フコトガ主眼デ
アツテ、一ツノ公法人的ナ性格ヲ
持ツテ居リマスノデ、是等ニ付キ
マシテハ營業稅ノ外ニ法人稅、所
得稅ト云フモノモ免除致シマシテ
一ツノ特殊法人トシテノ特別法人
稅ガ課セラレルト云フ恰好ニナツ
テ居ルノデゴザイマスガ、現在ニ
於キマシテモ、施設組合ハ矢張リ
此ノ協同組合ト同ジヤウニ營業稅
ノ免除ダケデゴザイマシテ、一般
ノ法人稅、所得稅ガ課セラレルコ
トニナツテ居リマス、今度ノ協同
組合モ大體現在ノ施設組合ト同ジ
性質ノ組合デアリマシテ、營利ヲ
目的トシテ事業ヲ行フ譯デハゴザ
イマセヌガ、其ノ行ヒマスル事業
ハ矢張リ純然タル經濟事業デゴザ
イマシテ、而モ其ノ目内ハ公益ト
云フヤウナ廣イモノデナクシテ、
組合員ノ共通ノ利益ヲ當進スルト
レル、斯ウ云フコトニナツタノデ
ゴザイマス、其ノ場合ニ組合ト組
合員ノ關係デゴザイマスルガ、組

合員ハ矢張リソレム、獨立デ營業シテ居リマス以上ハ組合員ガソレム、獨立ノ營業者トシテ營業税ヲ納メル、或ハ其ノ他ノ稅ヲ納メルト云フコトハ當然デゴザイマシテ、組合事業ノミガ營利事業デハゴザイマセヌガ、ソレヲ構成シテ居ル組合員個々ノ人人ノ事業ハ總て營利性ガアルト云フコトガ普通デゴザイマスノデ、之ニ付キマシテハ營業稅ガ取ラレル、斯ウ云コトニナル譯デゴザイマス

○政府委員(小出榮一君) 商工協同組合ノ地區問題デゴザイマスガ、今度ノ協同組合ハ經濟事業ヲ行フト云フコトガ主眼デアリマンテ、統制事業ヲ行ヒマセヌ、全ク組合員個々ノ人ト人トノ繫リヲ基礎ニ致シマシタツノ人的ノ結合體デゴザイマスノデ、或意味カラ申シマスレバ、統制ヲ行フ場合ニハ地區ト云フモノガ必要デゴザイマスルケレドモ、統制ヲ行ハナイ場合ニハ地區ト云フ觀念サヘモ必要ガナイノデハナイカト云フ風ナ議論モ成立ツ譯デゴザイマシテ、唯其ノ場合ニ行政官廳ノ色々ナ監督ノ關係等カラ致シマシテサウ云フ便宜カラ申シマシテモ、或ハ對外的ナ關係カラ申シマシテ、初メテ地區ヲ置イタ方ガ宜イト云フ程度ノ必要性ガ得出テ參ルニ過ギナイト考ヘテ居ル譯デゴザイマス、從ヒマンテ實際問題ト致シマシテ同ジ東京アラ東京ノ中ニ同ジ業種ノモノニ付キマシテニツモ三ツモ組合ガ出來ル、或ハ東京ダケノ組合、ソレカラ東京ト大阪ニ跨ツタ

組合ト云フヤウナ全クソレム、組合員ノオ互ヒノ共通ノ利益ノアル人デアレバドウ云フ組合セデモ出米ルノデゴザイマスノデ、其ノ間ハ全ク自山ニナツテ居リマシテ、之ヲ制限スルト云フコトハ協同組合ノ本質カラ申シマシテ適當デハナカラウト考ヘタ次第デゴザイマス、唯其ノ場合ニ是ガ非常ニ亂雑ニナリマシテ無統制ニナツテ非常ニ混亂ヲ來ス處ハナイカト云フコトデゴザイマスガ、誠ニ御尤モナ縣念デアルト考ヘルノデゴザイマス、其ノ場合ニ於キマシテハ行政官廳ノ監督ノ範圍デゴザイマスルガ、是ハ其ノ地區ニ依リマシテ行政官廳ノ範圍ガ決ツテ來ルノデゴザイマシテ、組合員ガ總テ東京都ノ中ニノミ存在シテ居ルト云フ場合ニハ其ノ行政官廳ハ第一次ニハ東京都長官ガ之ガ各種ノ許可、認可ヲシ、或ハ監督ヲスルコトニナツテ居リマシテ、府縣ノ範圍ヲ超エマスル場合ニハ主務大臣ガ直接商工局長ガ大體ニ於テ之ニ關與ラス、唯鑛山關係、炭礦ト云フ風ナルニ府縣知事或ハ主務大臣ト云フ關係ニナツテ居リマシテ、府縣ノスルコトニナルト思ヒマス、要省省デ之ヲ監督致シマスノデ、實際上ノ混亂ハ來サナ不モノト考ヘテ、

居リマス、唯統制ト云フコトヲ考
ヘマストドウシテモ其ノ間ニ地區
ナリ、或ハ同ジ地區内ニ幾ツモ組
合ガ出来ルト云フコトハ統制ノ效
果ヲ確保スル上カラ言ツテ不便デ
ゴザイマスルノデ、例ヘバ協同組
合法ニ依ツテ協同組合ヲ臨時物資
需給調整法ニ依ツテ指定ヲスルト
組合ノ設立ニ付テ其ノ設立方針ト
云フモノヲ大體業種別ニ各地方長
官ニモ御示シテマシテ、ソレ
ヲ強制スルコトハ出來ナイ譯デゴ
ザイマスガ、大體ノ行政官廳ノ方
ノ地方長官ノ指導方針ト云フ程度
ノモノハ御示シラシテ、餘り此ノ
組合ガ亂雜ニ設立サレテ關係中小
商工業者ノ更生振興ニ却テ弊密ヲ
生ズルト云フコトノナイヤウニ
致シタイト、斯様ニ考ヘテ居リマ
ス

○委員長(男爵肝付兼英君)

地区説明書
貢ノ方
ト云フコトハ、却テ業界ノ自由ナ
ル意思ヲ阻碍スルト云フ風ニ考ヘ
マシテ、特ニ人数ノ制限ヲ置カナ
カツタノデアリマス、唯實際問題
ト致シマシテハ二人ダケデハ大シ
タ協同事業モ出來マセヌシ、實際
上トシテ組合トシテ果シテ適當デ
アルカドウカト恩ハレルヤウナコ
トニナリマスルト云フト、業界ニ
於テモ、敢テサウ云フ無理ヲシテ
迄、此ノ組合制度ヲ固執スルト云

ス、其ノ場合ニ於キマシテハ行政
官廳ノ監督ノ範圍デゴザイマスル
ガ、是ハ其ノ地區ニ依リマシテ行
政官廳ノ範圍ガ決ツテ來ルノデゴ
ザイマシテ、組合員ガ總テ東京都
ノ中ニノミ存在シテ居ルト云フ場
合ニハ其ノ行政官廳ハ第二次ニハ
東京都長官ガ之ガ各種ノ許可、認
可ヲシ、或ハ監督ヲスルコトニナ

居リマス、唯統制ト云フコトヲ考
ヘマストドウシテモ其ノ間ニ地區
合ガ出來ルト云フコトハ統制ノ效
果ヲ確保スル上カラ言ツチ不便デ
ゴザイマスルノデ、例へバ協同組
合法ニ依ツテ協同組合ヲ臨時物資
需給調整法ニ依ツテ指定ヲスルト
云フヤウナ問題ガ起ル場合ニ於キ
マシテハ、大體ニ於テサウ云フ統
制ヲスル物資ニ付キマシテハ豫メ
組合ノ設立ニ付テ其ノ設立方針ト
云フモノヲ大體業種別ニ各地方長
官ニモ御示シマシテ、ソレ

○政府委員(小出栄一君) 協同組合ノ組合員ノ員數ニ付キマシテ

ノヤウナ實際上ノ問題ハ起ラナイ
ノデハナイカト斯業ニ考ヘテ居リ
マス、又只今御指摘ノヤウニ、組
合ヲ攪亂スル目的ヲ以て組合ノ中
ニ、且入ツテ、直チニ之ヲ脱退シ
テ事業ノ進行ヲ阻碍スルト云フヤ
ウナコトニナリマスルト云フト、
是ハ結局組合ノ定款ニ於豫メサ

ニヤウナ實際上ノ問題ハ起ラナイ
マス、又只今御指摘ノヤウニ、組合ヲ攪亂スル目的ヲ以て組合ノ中
ニ一旦入ツテ、直チニ之ヲ脱退シ
テ事業ノ進行ヲ阻碍スルト云フヤ
ウナコトニナリマスルト云フト、
是ハ結局組合ノ定款ニ於テ豫メサ
ウ云フ風ナ者ニ對スル何等カノ自
主的ナ制裁ト云フ風ナ規定ヲ設ケ
マシテ、サウ云フ不當ニ組合ノ事
業ニ協力シナイト云フ者ニ對スル
措置ヲ自主的ニ行フコト以外ニハ
適當ニ方法ハナイト思ヒマス、又
組合身自ノ運營ガ非常ニ法ノ精神
ニ反シ、公益ニ反スルヤウナ運營
ヲシ、或ハ更ニ進ンデハ法令ニ違
反スルト云フヤウナコトニナリマ
スルト云フト、其ノ組合自身ノ解
散、或ハ役員ノ解任ト云フヤウナ
監督權ノ發動モ最小限度ハ出來ル
ヤウニナツテ居リマスノデ、相當
程度行政官廳ナリ、或ハ中央會ノ
指導ニ依リマシテサシタル弊害ヲ
生ゼズニ大體行ケルノデハナイ
カ、斯様ニ考ヘテ居ル次第アリ
マス

○政府委員(小出榮一君) 只今御

ケレバナラヌ場合ガ多イト思ヒマ
スガ、サウ云フ場合ニ此ノ組合員
ガ寧ロ同志數人ト別ニ協同組合ヲ
設立シテ、其ノ自己ノ有スル勢力
ヲ小範圍ニ屯メテヤツテ行キタイ
ト云フ風ナコトハ當然考ヘラレル
問題ダト思ヒマスルガ、サウンタ
有力者ガ公共的ナ道義心ト云フヤ
ウナモノヲ無視シテ、自己ノ利益
ノミニ出發シテ、サウ云フ態度ニ
出夕時ニ、他ノ協同組合員ガ勿當
ナ迷惑ヲ蒙ルト云フコトガ起リ得
ルト思ヒマスガ、斯ウ云フヤウナ
問題ニ對シマシテモ、ソコニ何等
カノ社會的制裁ガアツテモ然ルベ
キモノデハナカラウカト思フノア
アリマスガ、斯ウ云フ點ハドウ云
フ風ニ御考デアリマスカ

ケル發言權ト云フモノハ一人一票ニナツテ居リマシテ、株式會社ノ如ク餘計株ヲ持ツテ居ルカラ餘計發言權ガアルト云フ風ナ關係ニナツテ居リマセヌシ、平等ノ權利ノ上ニ立ツテ同等ノ發言權ヲ持ツテ居リマスノダ、結局輿論力ニ依ツテ相當内部的ナ制御モ出來マスルシ、又中央會ノ指導、或ハ行政官廳ノ指導ニ依リマシテ、協同組合本來ノ精神ト云フコトニ付テノ啓蒙モ相當ニ行フ必要ハ勿論アルト考ヘラレマスルガ、ソレ等ノ啓蒙ニ極力力ヲ致シマシテ、出來ルダケサウ云フ弊害ヲ未然ニ防止スルヤウニ努メタイト考ヘル次第アリマス

ゴザイマス、組合員は、左の事由により脱退する。其ノ中ニ死亡、解散、或ハ破産ト云フ風ナ當然ナコトガ書イテアリマスルガ、其ノ除名ト云フコトモ組合員方其ノ資格ヲ喪失スル一ツノ脱退ノ事由ニナツテ居リマス、從ヒマシテ然ラバドウ云フ場合ニ除名ヲスルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、是ハ定款ノ規定ニ一切ヲ委ネテ居リマシテ、從ヒマシテ其ノ定款ニ於テ不當ニ組合ノ平和ヲ紊スト云フ風ナモノ、サウ云フモノニ付キマシテハ一定ノ條件ノ下ニ除名ヲスルト云フコトニ關スル規定ヲ設ケルコトモ勿論可能デゴザイマシテ、此ノ除名ニ關スル定款ノ規定ノ活用ニ依リマシテ相當程度ニ御話イヤウナ弊害ヲ矯正出來ルモノト考ヘマス

多イト思フノデアリマスガ、是カラ先サウ云フ問題ガ複雑ニ各方面ニ起ツテ來タ場合ニ、俄ニ之ニ對シテ處置ヲ執ルト云フコトハ困難ダト思ヒマスガ、豫メソレ等ニ對スル適當ナル御準備ガアツテモ宜ノノデバナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ何カ御考ヘニナツタコトハゴザイマセヌカ

ノナナイヤウナ物資ニ付キマシテ
ハ必ズシモサウ云フ風ナ弊害ハ起
ツテ來ナインデハナイカト考ヘル
ノデアリマス、若シ今後ニ於キマ
シテモ臨時物資需給調整法等ニ於
キマシテ統制ヲ繼續スル物資ニ付
キマシテ、假ニ協同組合ヲ活用ス
ルト云フ風ナコトニナリマスル場
合ニハ、先程申シマシタヤウニ需
給調整法ノ運用ヲ成ルベク圓滑ナ
ラシメルヤウナ工合ニ組合ヲ組織
シ、運營スルコトニ付キマシテ或
程度ノ基準ヲ設ケマシテ、地方長
官ニモ之ヲ示シ、中央會等ヲ通ジ
マシテ其ノ組合ノ結成ノ仕方、或
ハ定款ノ規定ノ仕方ト云フコトニ
付キマシテ或程度ノ指導ヲ致シマ
シテ、統制ト云フ點ガ根本カラ崩
レナイヤウニ出來ルタケノ配慮ヲ
致シテ行キタイ、斯様ニ考ヘル譯
デゴザイマス

○政府委員(小出榮一君) 商工組合中央會ノ方ノ問題ニアリマスガ、中央會ハ現在商工組合法ニ依ツテ商工組合中央會ト云フノガ出來テ居リマシテ、此ノ中央會ト其ノ性質ハ殆ド全ク同ジデゴザイマシテ、第六十四條ニ書イテ居リマスルヤウニ「商工協同組合中央會は、商工協同組合の指導及び連絡を圖る目的を以て、これを設立することができる」ト云フ風ニ書イテアルノデゴザイマシテ、其ノ中央會ノ行ヒマスル機能ハ指導ト連絡ト云フコトデゴザイマス、從ヒマシテ組合ノ定款ヲ作ツタリ或ハ設立ノ認可申請ヲスル御世話ヲシタリスルト云フ風ノ一般的ナ指導連絡、或ハ之ニ關係シタ調査ト云フ程度ノコトデゴザイマシテ、此ノ中央會自身ガ統制ヲ行ツタリ或ハ經濟事業ヲヤル、乃至ハ政治團體ニナルト云フ風ナモノデハナイノデゴザイマシテ、全ク單ナル指導、連絡ト云フ風ナ意味ノモノニアリマス、尙又此ノ中央會ハ全國ヲ通ジマシテ一個デゴザイマシテ、第六十六條ノ末項ニ「商工協同組合中央會は、全國を通じて一個とする」ト云フコトニ致シテ居リマス、唯是ガ各府縣ニ支部ヲ設ケルト云フコトハ勿論可能ニアリマシテ、支部ハ出來ル譯デゴザイマス、中央會ハサウ云フヤウナコトデゴザイマスルガ、此ノ他ニ聯合會、幾ツカノ組合ガ集リマシ

テ、東京、大阪ノ組合ガ集ツテ其ノ上ニ更ニ聯合會ヲ作ルトカ、或ハ全國ノ聯合會ヲ作ルト云フコトハ勿論是ハ出來ルコトニナツテ居リマス、聯合會ト云フ名稱ハ此ノ法文ノ中ニ書イテアリマセヌガ、定款ニ於テハ聯合會ヲ作ルト云フコトハ、サウ云フ名前ヲ使フト云フコトハ出來ルコトニナツテ居リマス、此ノ聯合會ハ單位ノ普通ノ協同組合ト全ク性質ノ同じモノデゴザイマシテ、聯合會自身ガ經濟事業ヲヤル、或ハ出資金ヲ以テ事業ヲ行フト云フコトガ其ノ主眼デアリマシテ、聯合會ト云フモノト、更ニ其ノ上ニ中央會ト云フノハ、ソレ等ノ聯合會ナリ單位ノ組合全體ヲ會員ト致シマシタ、各地方ニケルコトニ致シマシタ、各地方ニテ全國ニ於テ唯一ツノ中央會ヲ設立トシテノ支部ト云フモノヲ恐ラク中央會ノ定款ニ於テ設ケルコトガ出來ルヤウニナルモノト豫想致シテ居リマス

ノ協同組合中央會ト云フ名稱ノモハ全國ニツデゴザイマシテ、凡ソ協同組合アリマスレバ如何ナル業種ノ協同組合モ總テ此ノモハ中央會ノ會員トナルコトガ出來ルノデアリマシテ、勿論中央會ニ加入スル脫退スルハ自由デゴザイマスガ、中央會ト云フモノハ有ラユル業種ニ亘リマシテ、此ノ法律ニ基ク制度ニ依ツテ出來テ居リマス協同組合ヲ總テ其ノ會員ノ中ニ包括的ニ入レテ居ル、斯ウ云フ關係ニナルノデゴザイマシテ、業種別ニ幾ツカノ中央會ヲ作ルト云フ趣旨デハナインデゴザイマスニ御願ヒ致シマス

ウ云フ風ナ官僚ガ斯ウ云フ機構ノ中ニ入込ンデ、而モ現職ノ儘代之ヲ指導スルト云フコトハ必シモ中少企業者ヲ指導スルト云フ意味ニ於キマシテハ便宜ナ點モゴザイマスルノデ、
戦後ニ於キマシテ昨年ノ終デアリシタカ、本年ノ初デアリシタガ、
カ、正確ナ日附ハ忘レマシタガ、
通牒ヲ發シマシテ、中央會ノ支部長ハ業界カラモ或ハ行政官廳カラモ、
モ、何レカラ出スト云フコトニ付キマシテハ何等特別ナドチラ探ルト云フ制限ヲ設ケナイ、全ク其ノ地方々々ノ會員ノ總意ニ依ツテ
ノ通牒ヲ出シテ居リマシテ、大體ノチラカラデモ出セルト云フ意味依然現在迄ノ所各地ニ於キマシテ依然
トシテ經濟部長ニ御願ヒシテ居ルアリマスシ、又商工經濟會ノ所モアリマスシ、
會頭ガ之ヲ兼務シテ居ラレル所モアリマス、或ハ組合ノ理事長ガ之ヲ
シテ居ルノデアリマシテ、今度此シテ新シイ中央會ノ支部ニ付キマシテ、
ツテ居ラレル、ソレドモ自由ニ致サナイ積リデゴザイマシテ、
カラ斯ウ云フ人ヲ支部長ニスルト云フヤウナコトニ付テ特別ノ指本ヲ致サナイ積リデゴザイマシテ、
全ク其ノ地方ニ於ケル中央會ノ會員ノ總意ニ任セル、斯ウ云フ方針デゴザイマス

シタガ、其ノ理事長トカ云ツタヤ
ウナ人ガ時ニマルデ生殺與奪ノ權
ガアルヤウナ横暴ナコトヲヤツシテ
居ル、今後サウ云ツタ時ハソレヲ
罷メサセルヤウナコトヲ矢張リ中
央デオヤリ下サラナイト非常ニ弊
害ガアルノデスガ、此ノ點ニ對シ
テハドンナ御考デスカ

○政府委員(小出榮一君) 現在各
地ニ起ツテ居リマスル統制組合ニ
付キマシテハ、所謂理事長ノ指導
者原理デアリマシテ、此ノ運営ヲ
致シテ居ルノデアリマシテ、理事長
ヲ選任スル場合ニ於キマシテモ
一應總會デ選任致シマスガ、行政
官廳ノ認可ガ要ルト云フコトニナ
ツテ居リマシテ、行政官廳ガ先ツ
其ノ選任ニ付テ鬱興ヲ致シマシ
テ、サウシテ出來マシタ理事長ハ
他ノ役員ヲ理事長自身ガ任命スル
ト云フヤウナコトニナツテ居リマ
シテ、非常ニ理事長ノ獨裁的ノ傾
向ガ強カツタノデアリマス、御詰
ノヤウニ此ノ理事長方色々統制團
體ト云フモノノ、獨裁的地位ヲ握
用致シマシテ色々弊害ヲ生ジタ
云フコトモ、確カニ事實トシテア
ツタ譯デゴザイマス、併シナガラナツ
シテ總會デ選任ヲスルコトニナツ
テ居リマス、從ヒマシテ組合員全體
監事ハ總テ組合員ノ總意ニ基キマシ
タモノデアリマスル以上、其ノ組
合員全體ノ信任ガナクナリマシタ

場合ニハ、何時ヂモ解任ガ出来ルコトニナツテ居リマシテ、任期中ニアリマシテモ、總會ノ決議サヘアレバ解任スルコトガ出来ルコトニナツテ居リマス、勿論其ノ役員ガ何力法令違反デアルトカ、或ハ定款ニ反スルヤウナ行爲ガアリマシタ場合ニハ、行政官廳ハ之ヲ解任スルト云フ權限モ勿論監督權トシテ留保サレテ居ルヤウナ譯デス。

○委員長(男爵肝付兼英君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ?、別段御質問ガニイヤウデゴザイマスカラ、明日午前十時カラ委員會ヲ開キマシテ、工務局長ト鑪山局長ノ出席ヲ煩シテ、其ノ方面ニ關スル御質問ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス、從ツテ本日ハ此ノ程度デ散會ヲ致シマス

出席者左ノ如シ

委員長 男爵肝付	兼英君
副委員長 子爵柳澤	光治君
委員 侯爵佐竹	義榮君
子爵清閑寺	良貞君
子爵交野	政邁君
子爵鳥居	忠博君
子爵京極	高銘君
中田 吉田	薰君
久君	
男爵奥田	
男爵鶴殿	
結城 家勝君	
石川 安次君	
一郎君	

政府委員

高橋龍太郎君
奥主一郎君

橋本萬右衛門君
秋田三一君

商工事務官吉田悌二郎君

松田太郎君
小出榮二君

同

昭和二十一年十一月十四日印刷

昭和二十一年十一月十五日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局